

市民政党

草の根

<http://kusanone-iwakuni.net/>

第 10号 2013年3月

発行 市民政党「草の根」
 代表 井原勝介
 住所 〒740-0017
 山口県岩国市今津町
 2-17-20
 電話 0827-21-9808



動けば、 必ず変わる

代表
井原勝介

もはや、既成の政治・政党は頼むに足らない。「草の根」の精神を全国に向けて発信し、すべての活動の基盤は、党員・支援者にあります。草の根の輪を広げるための活動も積極的に行いますので、みなさまのご協力をよろしく願います。

「市民が動けば、必ず変わる」

国債の増発による公共事業の大盤振る舞い、フクシマを忘れたかのような原発への回帰、相も変らぬ日米同盟一辺倒・・・

まるで時計の針を逆戻りさせたような古い政治では、経済・財政、エネルギー、社会保障、外交などこの国を敵う暗雲を振り払うことは決してできない。

このままでは、私たちの生活まで破壊されてしまうのではないかと、かつてない危機感を感じる。

時代は大きな転換点にあり、今求められているのは、単なる政権交代や政界再編ではない。数合わせの第三極でももちろんない。この国の政治を根底から変え、普通の市民の手に取り戻すこと。

そのためには、市民が主体となるまったく新しい政治集団を作る必要がある。

目指すべきは、自由で自立した市民が支える草の根の民主主義が息づき、一人ひとりの市民が日々安心して生活することができる社会。

第一歩として、昨年、新たに市民政党「草の根」を立ち上げた。国会議員5人以上などが要件となる法律上の「政党」ではなく、理念を同じくする普通の市民が相集い一から作り上げる新しい政治団体であり、自ら政治家を育成し、政治を変えることを目的としている。

地志ある方々と連携を図っていききたい。

岩国においては、来年秋の市議会議員選挙に自前の候補者を擁立し当選させることを当面の目標とし、近く、公募などによる候補者の選定に本格的に取り組む予定です。

愛宕山は市街地だろうか？

愛宕山に米軍住宅と運動施設を建設することができるよう、これまで良好な住宅地とされてきた都市計画法上の用途地域の変更手続きが始まっている。

昨年の公聴会において多数が意見を述べ、1月末には「愛宕山を守る会」を中心にして市民から二千余りの意見書も提出されている。すべてが米軍住宅化に反対するものであり、山口県と岩国市は市民の声に真摯に耳を傾けるべきである。

法律に違反して強引に開発事業を廃止し、さらに、市街化区域の網をかぶせたまま米軍基地に提供するという。フェンスで仕切られた治外法権の基地は市民が暮らす「市街地」ではあり得ず、市街化調整区域に戻すべきである。再び都市計画法の趣旨が踏みにじられようとしている。

市民政党「草の根」大会開催のお知らせと、同日のゲストの紹介が3面にあります。

多数ご参加ください。

住みよい街作りを託せる

有為な人材を捜しています 議員候補者推薦のお願い

「草の根」政治家育成検討委員会

日本人の住みたい町ランキングを見ると、1位横浜2位京都3位札幌・・・となっており、基地の町は宜野湾市がやっと87位に出ています。多額の「基地交付金」が支給され誰もが住みたがるかと思えば、そうではないようです。

普通の街にはむしろ基地交付金などありませんが、それでもそれぞれの市民が自分達の汗と知恵で住みやすい快適な街を創ってきていることをランキングは示しています。

岩国から基地を急に消すことは出来ません。でも基地が落ち金を当てにしないで、よその街の人達がしているように、自分達の汗と知恵で基地の持つ負のイメージを消し去り新しい岩国を作っていくことは出来ると思います。

そのためには自分達の払った税金を自分達の望む街創りに使っていく仕組みをまず作らなければなりません。しかし今の市・県などの議会の構成ではとてもそれは望むべくもありません。そういうことが可能になる議会に変えることが住みたい街創りの第一歩です。

市民政党「草の根」はそうした市民のささやかな夢を実現するため、一人でも多くの議員を議会へ送り、我々の声を反映させるため一般公募などにより、有為な人材の発掘・育成に取り組みたいと考えています。

皆さんの周辺に「この人物なら」と思われる方がおられましたら、是非ご紹介ください。自薦でも構いません。皆で力を合わせ誰もが憧れる新しい岩国を創っていきましょう。



写真は市議会使りより

議員として2年間を振り返って

県議会
だより

県政を身近なものにしたい

井原すがこ



ミニ集会で資料を示して 議会報告中

県議会議員になってもうすぐ2年になります。議員としての仕事や活動にも慣れてきました。

いまだに議会と行政側とのかかわりについて、とんでもないシナリオがあることに驚いたりすることも多々ありますが、その裏側もすこしずつわかってくるようになりました。

これまで7回の議会では毎回質問することを信条とし、質問内容は、基地関連だけでなく、子育てや教育など特に女性の視点での項目にも重点をおいて行ってきました。

「これこれ」について質問をして欲しい、〇〇はどうなっているの？ など質問内容についての要望や提言をして下さる方もあり、専門家の方々から教えていただき、自身も勉強をしながら頑張っています。

また、私は議員が式典に出て来賓席に座り紹介されて頭を下げるのが、議員としての大切な仕事だとは考えておらず、特にひざをつき合わせて生の声を聞いたり、県政報告をすること、そして活動報告を議会後に毎回作り、読んでいただくことを心がけてきました。

これからも県政が少しでも身近なものとなるよう、そして県政の今をきちんとお伝えしていけるよう努力してまいります。

ブログ

<http://blog.goo.ne.jp/sugako31>

井原すがこの想い



☆気軽にご意見をお聞かせください。
☆ミニ集会を随時開いております。

『井原すがこの想い』としてブログも毎日書いています、ぜひパソコンで見てください。

市民政党 草の根大会開催



日時：平成25年6月2日（日） ゲスト：孫崎 享氏（元外務省情報局長）
14時 ～ 16時

場所：岩国市民会館大ホール ご近所にも声掛けし、お誘い合わせの上参加ください

孫崎 享
(まごさき・うける)



1943（昭和18）年生まれ。

日本の外交評論家。

ウズベキスタン大使、外務省国際情報局長、イラン大使、防衛大学校人文社会科学群学群長などを歴任。

（自己紹介 Twitterより）

著書：『戦後史の正体』。対米関係を自主、従属で分類。残念ながら日本人の追随派（政治家、官僚-検察を含む-、経済界、マスコミ）が自主派を切ってきたのが日本の戦後史。今後の日本をどうするか。選挙で自民党大勝。得票率をみると自民党支持は低い。安倍政権タカ派政策遂行なら人気急落。でもリベラル層に受け皿がない。どうしたらいいのか。

（近々、井原勝介他との共著発行予定）

草の根農園 余話

そんな楽しい農園にもいろんな出来事や事件がある。
ある時、猪が湧き水の溜まる井戸で死んでいた。皆で見に行き男性が何人かで引き上げたが、どうやら子供の猪で、畑の隅に穴を掘り埋めた。
「死んですぐなら、旨かったろうに惜しいことだった」という人もあった。人、様々です。
また、11月に入った頃でし

た。「猪に芋畑がやられてる」の報あり、駆けつけてみると耕運機を掛けた様に掘り起こされている。
さつま芋なら分かるがじゃが芋である。どうやら、囲いのネットの下を掘り、進入したらしい。あれは、親猪が暴れたに違いないと、何人かの人は信じている。
来年はビビッとくるネットをと、いうがどうなることだろう。



楽しい農作業と語らい

玖珂町の「草の根第1農園」を紹介します。
始めて5、6年が経ちました。作業は毎月第2日曜日の午前9時から約3時間、野菜の植え付け、畑や周囲の草抜き、動物避けの囲いの修理、土起こしなど、日ごろ体験できない諸作業をします。勿論、楽しい収穫は、それぞれの旬を期して行います。
休憩時間はおやつをつまみながらテーブルを囲み、巾広い話題に

花が咲き、時間をお忘れなす。
農園は国道437号線沿いで、お気軽にお立ち寄りください。

草の根第1農園

玖珂町野地

欽明路道路から国道437号線を大島方面へ向かう。老人ホーム玖珂苑を過ぎて800m先、左側に掲示板があります。



事務局だより

党費の納入について

25年度のスタートに当たり、党員の皆さまへ本年度の党費納入のお願いを、会報と一緒にお送りします。

以下の要領で宜しくお願い致します。

- ①お届けした振込み用紙で
- ②地域お世話人へ
- ③直接事務所へ

党費 党員 千円
特別党員 1万円

草の根事務所へご一報いただければこちらから出かけてまいります。

平成25年度事業計画

2月17日の運営会議（最高意思決定機関）で承認された事業計画です。各計画の実行に当たっては必要に応じて広報いたします。

- * 運営会議（臨時開催を含む）
- * 市民政党「草の根」大会
- * 市議選公募
- * 会報発行 2回（3月、9月）
- * ニュースレター発行（随時）
- * 草莽塾
- * 地域集会・ミニ集会・
すがこ県政報告会など（随時）
- * ドラえもんプロジェクト
- * 女性の会
- * 農業支援（農園作業・草刈）
- * 各委員会

短歌

八月の終りの週に稲を刈る友にことしは二俵を予約す
海越えて贈る手紙に貼る切手富嶽三十六景選るも惜しかり

倉谷節子

ウェールズの大地より立つ大き虹あっだめ消えるよ指を差したら
岩国に復活したる地野菜の赤大根と錦帯白菜

中村蒼子

本格的な春の訪れを知らせる桜の開花予測も始まり、近郊の桜の見所も準備に余念のないことでしょう。

「草の根」事務局も下記のメンバーが月曜から金曜まで、皆さんをお待ちしています。お気軽にお立ち寄り下さいませ。

午前：09時30分～12時
午後：14時00分～17時

<メンバー>

青木、中村、浜本、清水、倉谷、岩政、桑野、角、宗正、

かつおけつろ



ある日、「アイスクリームが食べたいなあ」とメールが届き、少し奮発して高いアイスを2個買って帰りました。

「一つは私のだから、冷凍庫に入れておいて」と言って主人にコンビニの袋を渡しました。

さて夜になりやっと落ち着き、さあアイスを食べようと冷凍庫をあけてもそれが見つからず、「どこに入れたの？」と主人に聞くと、「一ばん下だよ」との答えが返ってきました。

野菜ボックスのアイスはとうに溶けていて乳液状態。

主人は、屋間においしく食べたそうです？？？？？（すがこ記）

草の根コラム

昨年12月岩国民空が開港し、出足の搭乗率が予想以上と大きく報道される。利用客の多いことは是としておこう▼その影に隠れてどうか、隠されてどうか、岩国民空がなぜ作られたのか、そこが欠落している。民空開港は「国としては必要ないが、米軍再編による厚木からの艦載機移駐を岩国市に認めてもらうため」作られた。この事実を忘却してはいけない▼最近、その再編に伴う移駐が3年遅れると国から説明があった。理由は「施設整備が遅れている」ということ▼移駐は14年度の予定だった。その年度末まで考えれば丸2年の期間がある。延長される間にどんな事項が追加されるかわからない▼岩国基地にはF35ステルス戦闘機の配備計画を米軍は発表している。「これ以上の基地機能の強化は認めない」とする市民の希望は無視され続けている。静かで安全な市街地のため油断しないで注視していこう。

〒740-0017 住所 岩国市今津町2-17-20
URL <http://kusanone-iwakuni.net/>

TEL 0827-21-9808 FAX 0827-21-9809
E-mail i.k.k1720@sky.icn-tv.ne.jp